

「計測制御エンジニア会」発足総会 報告

JL 0007/06/4507-0661 © 2006 SICE

「計測制御エンジニア」の有志 13 名が集まり、5 月 10 日（水）東京工業大学百年記念館で「計測制御エンジニア会」の発足総会が開催されました。

今回の発足総会では今後の活動の方向性などが話し合われました。以下に発足総会の内容を報告します。

■総会

1) 開会

2) 会長選出

江木紀彦氏が会長に、曾禰寛純氏が副会長に満場一致にて選出されました。

3) 会長挨拶

計測制御技術の重要性と、計測と制御技術者の社会への関わりが必要になり、計測制御エンジニアの活動するフィールドが広がることのご挨拶をいただきました。

4) 記念講演

演題「技術開発と危機管理」

計測制御エンジニアに期待する

下水道新技術推進機構の中里卓治氏（計測制御エンジニア）に記念講演をしていただきました。

講演では中里氏が東京都の下水設備を維持運営管理していた時の経験を基に、新技術の中に潜んでいる危機が顕在化する事などの事例を紹介していただきました。

示唆に富む話として、『“正しいこと”+“正しいこと”が、相互作用により必ずしも“正しくならない”場合がある』との実例と、技術開発のステージとしての、①見せる技術 ②しのぐ技術 ③稼ぐ技術の話は、①予算獲得 ②危機を乗り越える ③利益を創出することであり、指導的な立場にいる計測制御エンジニアとして、有意義な話でした。

5) 今後の活動方針

●計測制御エンジニア HP による情報公開

●計測制御エンジニアのプロモーション活動

地域勉強会や講演会での計測制御エンジニアの紹介

●産業応用部門大会での講演、等の方向が決められました。

6) 懇親会

総会の後に、百年記念館内において懇親会が開催されて、会長以下計測制御エンジニアの方々に参加され、普段の仕事の内容や計測制御エンジニア活性化についてなどが活発に話されました。

■計測制御エンジニア会の今後

「計装エンジニア」資格認定試験として 8 年前に始めら



写真 1 参加者による記念撮影

れ、現在では「計測制御エンジニア」となりました。それに加え「計測制御エンジニア補」も創設され、今年からは大学院生を対象とした「初級計測制御エンジニア」も新設されました。

計測制御エンジニアの活動は、今始まったばかりですが皆様のご参加とご協力が必要です。

皆様のご参加をお待ちしております。

■役員

会長 江木紀彦氏（元 SICE 会長・平成帝京大学教授）

副会長 曾禰寛純氏（(株)山武 執行役員）

理事 尾花英夫氏（(株)東芝電力・社会システム社 技師長）

木村政仁（日本計測工業（株）社長）

が選任されました。



江木会長

中里氏

（計測制御エンジニア会：木村政仁）

（2006 年 5 月 31 日投稿受付）